

ページ	質問議員	質問事項
6	大沢 淳	<ul style="list-style-type: none"> ●喫煙者のマナー向上と公共施設における受動喫煙対策 ●保育士の確保・処遇改善とともに町立保育所でも私立保育園同等の保育条件の整備を ●体育施設へのエアコン設置 ●光ヶ丘団地の水害対策 ●子どもたちがのびのびとスポーツを楽しめる環境整備 ●子どもたちを経済的格差から守るために
7	佐藤弘一	<ul style="list-style-type: none"> ●開発に伴う道路問題について ●災害対策について
7	村山正弘	<ul style="list-style-type: none"> ●親緑・緑の保全「KDDIの森」 ●親緑・緑の保全 自然観察林 ●町制記念公園第1球場について
8	奥田とみ子	<ul style="list-style-type: none"> ●「18歳選挙権」若者の政治参加を推進するには ●空き家対策を推進するには
8	栗原恵子	<ul style="list-style-type: none"> ●空き家対策について ●産前・産後ケアについて ●男性の育児参加について ●「危険ドラッグ・有害図書・有害ネットから児童・生徒を守る」について ●「子どもやお年寄りを事故や犯罪から守る」について
9	水上邦雄	<ul style="list-style-type: none"> ●町南地区の水害対策の充実を ●労働法制改正に関連して不安定雇用と格差解消を ●住民サービスの向上に向けて ●交通対策について
9	中原敦子	<ul style="list-style-type: none"> ●災害時におけるペットの救護対策
10	上野克也	<ul style="list-style-type: none"> ●ニューシャトル通学定期の割引率について ●地方創生2016年度新型交付金について
10	戸張光枝	<ul style="list-style-type: none"> ●助け合える地域づくり、ヘルプマーク・ヘルプカードに関して ●予防治療、妊婦歯科検診に関して ●図書館整備、書籍消毒器に関して
11	五味雅美	<ul style="list-style-type: none"> ●介護保険の制度改革について ●マイナンバー制度について ●新交付金について ●安全保障関連法案に反対を ●平和・憲法学習の推進を
11	藤原義春	<ul style="list-style-type: none"> ●伊奈学園中学校について ●義務教育就学者の家庭への援助について ●石川県輪島市で導入している地域貢献みまもり事業を参考にすることについて
12	青木久男	<ul style="list-style-type: none"> ●投票率向上対策について ●生活困窮者への一支援策 ●介護をする人への支援策
12	上野尚徳	<ul style="list-style-type: none"> ●町内企業の活性化について ●子どもや女性の安全確保について ●クリーンセンター・焼却炉等の施設について ●消防の広域化について
13	齋藤照夫	<ul style="list-style-type: none"> ●子宝支援助成事業について



14人が登壇

9月定例議会は、14人の議員が一般質問を行いました。質疑応答の要旨は質問した議員が要約したものです。なお会議中の発言と答弁は、伊奈町議会ホームページおよび図書館に備えてある会議録でご覧になれます。

(11月下旬掲載)



水害の発生した光ヶ丘団地

喫煙者のマナー向上と受動喫煙対策



おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

問 喫煙者のマナー向上を。

答 マナーの欠如も見受けられる。広報等でポイ捨て防止等喫煙マナー向上を呼びかけたい。

問 公共施設における受動喫煙対策。

答 施設内はすべて禁煙とした。

保育士の確保・処遇改善で町立保育所でも私立保育園同等の保育条件を

問 土曜日の終日保育を。

答 平成28年4月から実施する。

光ヶ丘団地の水害対策

問 再発防止を。

答 隣接する水路の上下流域を含め総合的に検討

したい。ふじ公園に調整池機能を持たせることは住民の方より意見をいただき、町としても有効な対策として考えているため研究したい。

体育館へのエアコン設置

問 学校の体育館や、ゆめくる体育室へのエアコン設置と熱中症対策を。

答 大型扇風機や冷風機で対応している。

民間スポーツ団体の公共体育施設の使用

問 当該団体の営利性についてはその目的や性格で判断すること。

答 収支決算書を提出していただく。

開発道路や拡幅道路は5m以上にすべき



佐藤 弘一 議員

問 町道の新規開発道路や拡幅道路は、市街化調整区域では4m以上で認可されるが、今は車社会であり、4mでは車のすれ違いがでず、トラブルの危惧や消防車なども入れない。今後は、5m

以上の道路を進めるべきと思うが。

答 開発事前協議において概要を十分説明し、地元からの要望についても周辺地域の状況を勘案し、協議を行い適切な対応に努めていく。



28年3月までには完成予定
西小針～桶川明星院アクセス道路 (5m)

問 小針新宿区の西小針から桶川明星院方面の道路は27年度で完成するのか。

答 27年度予算で完成予定となっております、28年3月末までには完成の予定。

問 水の災害で光ヶ丘住宅の被害は床上浸水13軒、床下浸水15軒、車両の水没が数台と大変な被害状況となった。今後の水害対策については、どのように考えているのか。

答 現在ポンプ施設の復旧及び嵩上げ工事は完了しており、今後の水害対策に隣接している排水路の上下流域を含めて、総合的に検討していく。

「緑のトラスト」「KDDIの森」の
県整備工事後の姿



村山 正弘 議員

親緑・緑の保全「無線山・KDDIの森」

問 来年度からの公開にむけて、県の整備工事が行われているが、施工後の保全地の姿はどのようなか。

答 県工事は散策路環境整備等で、完了後は訪れた人々が樹林地内の散策を楽しんだり、鳥類、昆虫類の観察が容易にできるようになる。

問 町としての整備内容はどうか。

答 県工事に加えて校並

整備等で、完了後は訪れた人々が樹林地内の散策を楽しんだり、鳥類、昆虫類の観察が容易にできるようになる。

問 町としての整備内容はどうか。

答 県工事に加えて校並

木の保護やベンチ設置等を行う。

親緑・緑の保全「自然観察林」

問 自然観察林を訪れる町民は非常に少ないのが現状である。

答 広大な林なので、トラスト保全地と同等の整備をすべきだ。

答 自然観察林は自然を体験する場で、現状の形で維持管理する。

「町制記念公園第1球場」

問 移动式バックネット設置等で野球のできる球場に戻すべきだ。

答 住宅が増え、ファールボールがフェンスを越えてしまうことが課題だ。移动式バックネットは管理等に問題がある。



無線山・KDDIの森整備工事

「18歳選挙権」若者の政治参加を推進するには



おくだ
奥田とみ子 議員

問 公職選挙法が6月に改正され、18歳選挙権が成立した。町の新有権者は何人いるのか、法律が施行される明年に向けた取り組みは、主権者教育はどのように行うのか、町内の大学・高校の取り組み状況は。

答 新有権者数は、約9



適切な管理が行われない「空き家」が増加
周辺住民に良好な生活環境保全の確保を!!

00人。明年にむけた取り組みは、啓発を根本的に見直すことと、教育委員会、町内の高校・大学と連携し、主権者教育の充実を図っていく。特に主権者教育では、啓発物を活用し選挙出前講座等実施し、積極的な啓発を図っていく。町内の高校・

空き家の改善策や処分および活用を



くりばらけいこ
栗原恵子 議員

大学の状況は、対策未定が多い中で、栄北高校では大学教授の講義を予定している。今後は学校、関係機関と連携し、主権者教育の一層の充実を図っていく。

空き家対策を推進するには

問 「空き家対策に関する特別措置法」が5月26日に完全施行された。法に沿って実態調査、対応策が明確になり、行政は空き家に対し措置が義務付けられた。施行後の対応策は。

答 庁内各課が保持する最新データから、空き家の実態把握が可能なものがないか、担当課を中心に多角的な分析を行い、実態調査の実施手法を含め検討していく。

空き家対策
問 適切な管理が行われていない空き家等が防災衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしているが。

答 所有者等に連絡を取り、空き家等の現状を伝え、今後の改善策や処分活用の意向について把握する。また、空き家等の活用の可能性について研究する。

産前・産後ケア

問 体調や育児に不安を抱える母親のニーズに 대응するため、産後ケアサービスの充実を図る必要があるが。

答 妊娠中および出産の心構えや子育てについて学ぶ母親学級および両親学級をそれぞれ年6回開

催。引き続き関係機関と連携を図り、妊産婦に対し、より効果的な支援を実施する。

子どもやお年寄りを事故や犯罪から守る

問 「地域の子どもやお年寄りには地域で守る」という高い防犯意識を持ち地域が一丸となって取り組む必要があるが。

答 今後も警察や行政のみならず、自主防犯組織、学校関係者、各種事業者等が連携しながら、防犯環境の確保に努めていきたい。



空き家のイメージ図です

原市沼川調節池の早期完成で水害対策を



みずかみに
お
水上邦雄
議員

問 水害対策―原市沼川調節池の早期完成を。

答 本年度3月末時点の用地買収率は82%である。既に入収済用地での暫定掘削等により調節池の効果を実早く出せるよう検討している。

今年度、上尾分の中の池掘削工事のための仮設道路工事を行う予定。

問 綾瀬川上流部の調節池計画の推進を。

答 県総合治水事務所に確認したところ「中川・綾瀬川ブロック河川整備」の位置付はあるが、整備計画は未定である。調節池の整備を引き続き働きかけていく。

問 大水害時、栄周辺地区状況により、車両避難場所も必要だ。

答 場所確認に課題もあるが、他自治体での事例もあり参考にして研究している。



水のない状態



一部水が入りはじめた状態

ていく。

東庁舎の混雑を緩和し住民サービスの向上を

問 東庁舎の福祉関係を中心に、通路と窓口の混雑や職員席の間隔も狭く、移動するのも大変な状態を緩和し、住民サービスの向上を図るべきだ。

答 1階は住民の転入等に関する一連の各種手続きを漏れなく、円滑に行えるよう、相互に関連する窓口を近くすることで住民の負担が軽減されるよう配慮して各課を配置している。

人口増で来庁者が増えている。住民の不便が発生しないよう考慮し、事務効率の向上と課の配置を検討している。

今成医院北側信号機

問 交通事故が多い。押しボタン式を定周式にすべきだ。

答 上尾警察署に丁寧に説明し働きかけている。

説明し働きかけている。

「動物救護対策マニュアル」の必要性は



なかはらあつこ
中原敦子
議員

伊奈町におけるペットの数

問 町に登録されている犬の数は。

答 平成27年7月31日現在で、24225頭である。

町が備えるべきペット救護の防災対策

問 災害時にペットの救護活動をするボランティア

なかはらあつこ

問 町に登録されている犬の数は。

答 まずは、埼玉県のボランティア登録を推進していく。

問 飼い主に対して、同行避難の普及啓発と日頃の防災対策の心得、災害時には自分達でペットの

飼養を行うという意識付けの周知方法は。

答 同行避難や防災対策避難所でのペットの飼育方法などを具体的に記載したチラシ等を作成して、町ホームページや各施設窓口等での配布を検討する。

「動物救護対策マニュアル」の必要性は

問 「動物救護対策マニュアル」は必要と考える。町の考えは。

答 現在マニュアル化はされていないが、町の実情にあつたマニュアルができるように、他市町村の事例を参考に研究していく。

※同行避難

災害発生時に飼い主が飼育しているペットを同行し、避難場所まで安全に避難すること。



大切なペットを守るためにも、「動物救護対策マニュアル」は必要です

ニューシャトルの「通学定期」割引率および
地方創生2016年度「新型交付金」について



うえのこくや
上野克也 議員

問 ニューシャトルは開業より32年を迎え、平成25年度決算では累積赤字を解消し、利益は順調に伸びている。このような状況の中、通学定期の割引率の拡大はできないか。

答 町の実情に照らして、「日本版CCRC構想」の趣旨に沿った事業としてどんなことが考えられるか、事業が必要な場合はどんな展開が効果的か十分研究していく。

問 観光を強化する「日本版DMO」を核とする観光地域づくり・ブランドづくりの推進は。

答 観光協会を中心とした推進体制の中で資源の付加価値工場や戦略的なマーケティング、プロモーションなど「日本版DMO」の考え方を取り入れ、県・市町村と連携し広域的な対応も含め、積極的に検討していく。

地方創生2016年度「新型交付金」について

問 伊奈町は都心から一時間圏内で「日本版CCRC」構想が考えられる地域と思うが取り組みは。



伊奈町の観光資源
「伊奈備前守忠次」

※1 「日本版CCRC」
Continuing Care Retirement Community の略

CCRCとは、高齢者が健康なうちに入居し、必要に応じて介護や医療のサービスを受けながら、人生最期の時までを過ごせる生活共同体のこと。1970年代から米国で急増し、全米に約2,000ヵ所が設置されている。CCRCとは「Continuing Care Retirement Community」の略で、日本語では、「継続的なケアを提供する高齢者向けコミュニティ」という意味。

※2 「日本版DMO」
Destination Management/Marketing Organization の略

DMOとは、様々な地域資源を組み合わせた観光地の一体的なブランドづくり、ウェブ・SNS等を活用した情報発信・プロモーション、ビッグデータ等を活用した効果的なマーケティング、戦略策定等について、地域が主体となって行う観光地域づくりの推進主体をいう。

助け合える地域づくり ヘルプカード・ヘルプマーク



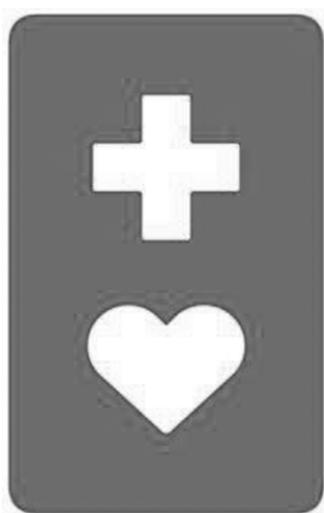
とばりみつえ
戸張光枝 議員

問 日常生活や災害時、援助や配慮を必要としていることが、外見上ではわからない方々のために作成されているヘルプカード・ヘルプマーク。本年4月更新で埼玉県地域支援計画が策定された。平成29年度末までに、ヘルプカードを全市町村が

答 作成するよう出ているが現在の進捗状況は。

問 現在では導入していない。対象人数は。

答 約2400名の方がヘルプカードの対象となると思われる。



東京都によるヘルプマーク

※ 他に予防治療、妊婦歯科検診に関して、図書館整備、書籍消毒機について質問。

介護保険制度変更で影響を受ける人に対応を



五味雅美 議員

問 介護保険の制度変更で影響を受ける人に必要な対応を。

答 特養ホーム新規入所は要介護3以上になるが2以下でも特例的に認められることもある。利用者負担増は負担の公平化を図るもので町独自の対策の必要はない。要支援

1・2の人の訪問・通所介護は「みなす指定」により引き続き国基準で実施する。

問 マイナンバー制度の対策は。

答 基幹システムと情報系は分離している。情報セキュリティポリシーは全面改訂を進めている。



伊奈町の介護福祉施設

問 新交付金について。

答 プレミアム商品券は一部で混乱が生じたが、今後実施する場合は改善したい。「地方版総合戦略」では町に適した施策を選択したい。

問 町長として安全保障関連法案に反対を。

答 地方自治法により発言は控えるが、戦争は反対だ。

問 平和・憲法教育の推進を。

答 学校での充実と、町の事業として今後とも取り組み。

伊奈学園中学入学への伊奈町住民の優先枠を！



藤原義春 議員

問 平成27年、伊奈町居住者の子弟が伊奈学園中学校に一人も入学していない。そこで、伊奈学園中学の定員の1割を伊奈町居住者の子弟とする優先枠を設けるよう、埼玉県教育委員会と伊奈学園中学に申し入れることは

どうか。

答 伊奈学園中学校は、中等教育の選択幅を広げる県立の学校として、埼玉県全域に寄与することを設立の趣旨としているので、申し入れることはできない。



伊奈学園中学校

問 貧困家庭の義務教育就学者への援助の対象を広げるべきだと思うが、どうか。

答 伊奈町の就学援助制度における所得水準は、近隣市と比較しても、高い水準なので、現在のところ、援助の対象を広げることが考えていない。

問 伊奈町では、高齢者見守りや防犯の観点から、伊奈町安全協定を実施しているが、個別の新聞販売店と締結していないので、締結したらどうか。

答 多くの事業者とも協定を締結すべく、前向きに対応する。

生活困窮者支援にフードバンクの検討を



あおき ひさお
青木久男 議員

問 4月1日から生活困窮者自立支援法が本格始動した。各自治体には新しい窓口が開設され、公助（生活保護）の手前の自助・共助としての生活困窮者へのさまざまな支援が期待される。その一方策としてフードバンク

を検討したらと提案する。フードバンクは企業、団体、個人から余剰な食品を提供してもらい、食べ物に困っている個人や施設に届ける活動をする。製造工程での規格外品や賞味期限が迫り、やむなく処分する食べ物などが

支援品となり、市町村などでは災害備蓄品などが考えられる。町でも食料に困っている個人や施設に無償で食料を提供するフードバンクを検討したかどうか。

答 支援を必要としている方には食料を無償で頂け、また食品関連企業には廃棄するコストや環境負荷を削減できるなど、フードバンクを利用するメリットは大きい。反面、食品衛生の問題などクリアすべき課題もある。現在NPOの実施がほとんどで市町村の実施が適当かどうかも含め、今後研究していく。



福祉サービスの拠点「ふれあい福祉センター」

消防の広域化 北部の消防分署等、伊奈町の意見が反映される広域化を



うえの なおのり
上野尚徳 議員

問 消防広域化の状況は。

答 広域化の方式↓事務委託方式（上尾・受託、伊奈・委託）、職員数、車両は現状のままスタート等上尾市と四点で合意。

問 事務委託方式で合意した理由は。
答 経費節減、迅速な意

思決定。消防力強化に、より現実的な方式と判断。

問 業務委託方式で町の声が届くのか。

答 町の消防業務に係る密度の濃い意見を調整する、意見調整組織を設置。
問 いつまでに広域化するのか。



町に根ざした企業の活性化を！
町の特産品を活かした商品開発
「梨、ブドウ、米」を使ったビールも開発中！

答 平成30年4月1日までに、できるだけ早く。
ごみ処理施設の老朽化急ピッチでの取り組みを
問 竣工から25年。一般的な耐久年数は。

答 全国1173施設中、30年を越える施設は143。40年を越える施設は6。適正な維持管理で長寿命化を図る。
問 今後については。

答 上尾市との広域ごみ処理施設の建設を検討。
子どもや女性の安全確保

問 子どもの下校時刻に合わせ、子どもたちによる見守りのお願い放送を。
答 防災無線の目的上、課題はあるが、学校とも協議し検討していく。

問 地域で活躍の防犯ボランティア。犬の散歩やジョギングをしている人に協力してもらえないか。
答 「ワンワンパトロール」等他の自治体の効果

等も検証し、研究する。

子宝支援助成事業について



さいとうてるお
齋藤照夫 議員

問 我国の合計特殊出生率は年々減り続け昨年の出生率は1・42となっている。昨今少子高齢化が問題となっているが、町における不妊治療または不育症治療を受けている夫婦数は何組あるか。

答 少子高齢化や晩婚化が進む中で、不妊に悩む夫婦は増えてきているが、不妊治療者数については町で把握することは不可能である。

問 不妊治療または不育症治療にかかる、夫婦ひと組あたりの年間治療費負担はいくらになるか。

答 不妊治療に当たってはそれぞれの状態で治療内容は違い一概にいくらかかるとは言えないが、



子供の笑顔はみんなの宝

保険が適用される自然妊娠を助ける治療の場合には、一周期当たり5千円から1万円程度、保険外適用の人工授精の場合一周期あたり1万円から3万円程度、体外受精については30万から50万円程度と伺っている。

問 県でも保険適用にならない不妊治療に対して、治療費を助成する不妊治療助成制度を実施しているが、町でも県の助成金に上乘せし、子宝を望むご夫婦を経済的にサポートする町の取り組みは。

答 近隣では上尾市と鴻巣市が独自の助成制度を実施している。町でもその他の実施状況や財政状況をしながら、今後検討したい。

決算特別委員会

平成26年度の一般会計他全7会計の決算を審査するため、議長および監査委員を除く議員14名による決算特別委員会を設置し、10月29日・30日に審査。



大沢 淳 委員長



奥田とみ子 副委員長

委員長あいさつ

この度、決算特別委員会委員長の任を拝命しました。

決算特別委員会は前年度の決算審査をおこないます。

決算審査は予算の執行結果が無駄なく適正であったかを点検し、新規事業をはじめとした各事業の成果を検証することを主な目的としています。

さらにその結果を次年度以降の予算編成や執行

に生かしていくことも期待されます。

これらの目的を達成するため、委員会運営においては、全委員の積極的な発言を保障し、慎重かつ活発な審査が行われるよう努めさせていただきます。

議会を傍聴してみませんか

次の
議会は



次回の定例議会の開催予定日は、**11月27日(金)**です。

詳しい日程は11月下旬に決定します。